

自然学習講座

テーマ: はじめてのコケ観察会

日時: 令和5年3月25日(土) 10時から12時まで(雨天決行)

講師: 藤井 久子 (岡山コケの会、日本蘚苔類学会会員)

参加費: 無料 定員: 20人 (対象: 小学5年生以上)

申込開始: 令和5年2月28日(火)

集合: 水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付: 令和5年3月2日(木)まで電話で受付し、応募者より抽選。

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、濡れてもよい服装と靴でお越しください。
※ お持ちであれば、筆記用具、ルーペ、接写機能のあるカメラ、霧吹きをお持ちください。



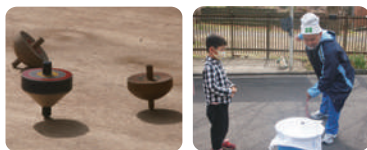
タチヒダコケ

道路わきなど身近な場所で見られる
コケの生態について案内します。

イベント・ガイドウォーク

昔遊びを体験しよう! 令和5年3月5日(日) 11時~14時

羽根つきやベーゴマ、紙しばいなど、昔ながらのなつかしい遊びを体験できます。どなたでも無料で、自由に参加できます。



ガイドウォーク 1回目 11時から30分間
2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。
ボランティア活動日には、ボランティアさんが野草園を案内します。



水元かわせみの里とは (水元小合溜水質浄化センター)

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通して、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。



■ 開館時間・・・9時から17時30分(4月から10月)、9時から16時30分(11月から3月)

■ 休館日・・・月曜(祝日の場合は、その直後の平日)

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス
水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ) 金町駅南口←→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口(金61系統)
金町駅南口→水元公園→金町駅南口
水元かわせみの里下車 徒歩1分 水元五丁目 または 大場川下車 徒歩5分

※ お車で越しの際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



ブログ



Facebook



Twitter

水元かわせみの里

水辺のふれあいルーム通信

令和5年 2月20日
(通算第191号)



水元小合溜の生きもの: 181

カンムリカイツブリ

カイツブリ目カイツブリ科

全長 約56cm

時期 10~4月



首がとても長い

長い首と潜水で狩りを行う

潜って獲物をつかまえるのがとてもうまく、水中の魚類や甲殻類、水生昆虫を食べて生活しています。長い首は狩りにとても有効で、時には体は潜らせず首だけを伸ばし、水中の獲物をつかまえることもあります。



発見!お散歩隊がゆく

日々変わりゆく小合溜の自然を、お散歩隊が見つけて紹介します!



2/4 **アカテガニ** 野草園の落葉溜めの中で越冬していた。陸上生活に適応した種類で、野草園の池の近くの陸地で見られた。



2/4 **コガモ** かわせみの池で小規模の群れが見られる。「ヒッ、ヒッ」と鳴きながら、オスがメスに求愛していた。



2/2 **タシギ** 水辺ゾーンで、わずかに残されたヨシの根本に身を隠し、休んでいた。



1/26 **メジロとサザンカ** 圃場に植栽されているサザンカに飛来し、サザンカの蜜を吸っていた。



1/29 **ガマ類の種子散布** 水辺のふれあいルーム前の岩場で、種子を風に乗せて飛ばしていた。



2/1 **キカラスウリ** 大場川にかかる橋の近くで、大きな実をつけていた。実は鳥にはあまり利用されない。



2/5 **オオキバナカタバミ** ポプラ並木脇の林の日向で、太陽の方を向いて、十数輪ほどが咲いていた。



1/28 **落ち葉入りの氷のスタンドグラス** 氷の中に落ち葉を閉じ込めたもの。日にかざすと葉の色が際立つ。



1/22 **カワセミ** 水元公園全域を対象とした個体数調査を実施し、6羽ないし7羽が確認された。確認地点は右図参照。

2 ● 写真を撮った場所を地図上に示してありますが、他の場所でも見られます。皆さんもぜひ見つけてみましょう。

専門員コラム 「水元公園に生息するカワセミ」

水元小合溜の水質浄化事業「カムバックかわせみ作戦」が始まって30年以上が経過し、水元公園の水辺環境は、かつて水質が悪化し、生きものが減ってしまった1970年代と比べ改善されつつあります。しかし実際のところ、どのくらいのカワセミ(9)がカムバックしてくれているのかは不明のままでした。

そこで1月22日(日)に、葛飾区環境課、水元かわせみの里ボランティア&キッズボランティアのご協力を得て、水元公園全域でカワセミの個体数調査を行いました。水元かわせみの里から不動池までの間の21箇所で定点観察を行い、1時間で見られたカワセミを記録しました。その結果、カワセミは合計26回確認され、6羽ないし7羽のカワセミがいたことが判りました。

カワセミは繁殖期になるとオスメスのペアで行動するようになるので、今回の結果だけで生息個体数を断定することはまだできません。しかし、カワセミが見られなくなったかつての水元小合溜と比べて、これだけのカワセミがカムバックできる環境まで回復していることが実感できます。今後も調査を継続し、カワセミをはじめ、水元小合溜の水辺環境の改善に繋がられるようにできればと思います。(小林)



ボランティア活動報告

水元公園カワセミー斉調査を行いました！

1月22日に、葛飾区環境課の職員を交え、ボランティア・キッズボランティアの皆さんと共に、水元公園全域におけるカワセミーの個体数を調査しました。結果、現在の水元公園には、少なくとも6羽のカワセミーが生息していることが明らかになりました。



スタッフ合わせ、総勢52名の大調査に！



水元かわせみの里に本部を設け、各地点の情報を収集しました。



かわせみの池～不動池までの間に21地点の観察ポイントを設け、全員で手分けしてカワセミーを探し、個体数を記録しました。



ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加いただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

- 活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加
- 募集期間 随時募集しています
- 対象 18歳以上の方(原則)
- 活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)
- 申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生物の調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

自由研究の補助



虫のキットを作る

水辺の生きもの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。
※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

野草園だより 見頃の生きもの 2月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなビオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのビオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

2月の見頃

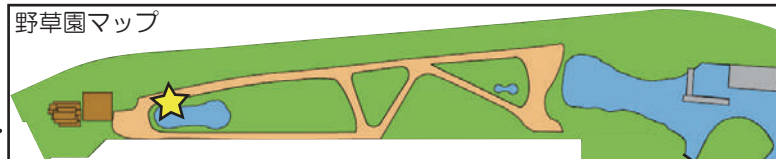
ジュズダマ

秋に硬い実が成り、それを連ねて数珠を作ったことから、この名前がつけました。

水辺環境を好んで生育し、かつては葛飾区にも普通種として生えていましたが、今では生息域となる水辺が減少し、あまり見られなくなりました。



野草園マップ



見られるポイントはココ！